

KAPD

ウィズ

Weeds

くまもと『障害者』労働センター

1993年11月号



北九州底床スロープ付路線バスの印象

吉村 春美

10月18日ヒューマンネットワーク・熊本で、車椅子でも乗れる路線バスの見学があったので、私も参加しました。

熊本ICから高速で北九州まで行きました。バスの中ではお菓子を食べたり交通アクセスの話をしました。

北九州について小倉からさっそく路線バスに乗りました。私たちがバス停でバスを待っていて、バスが来たので乗ろうとしたら乗車拒否されました。バスでも乗車拒否があるんだなあと思いました。バスが来たのでバスに乗りました。バスに乗る時、運転手さんがスロープを出してくれました。それでバスに乗りましたが、スロープがちょっと急だったので怖かったです。

バスの中は熊本のより広く感じたけど、やっぱり電動車椅子でのると狭く感じました。

私は熊本にもスロープ付き路線バスが走ってればもっと行動範囲がひろくなるのに…と思いました。でも私はバスにスロープがついているほうが、人に気をつかわなくてもいいと思いました。でも私は路線バスに乗ったことがなかったので、乗れただけでも良かったです。

牛乳パックの小物作り講習会に参加して 入江 良一

10月14日の午後から西原小学校で、牛乳パックを使った小物作り講習会がありました。

センターからは松井さんのお母さんと大久保さんとセンターからは僕が参加しました。

労働センター初めての企画だったので何を
していいのかわからず、松井さんのお母さん
や大久保さんに任せて、僕はただ見てい
ただけで何もできなかったのが悪かったなと思
いました。

最後には、センターの事やボランティアの
事などいろいろと話しました。

皆様の地域や学校単位で催しものなどがあ
りましたら、センターにもご連絡ください。
皆んなで良い催しを作っていきましょう。

近 況 報 告

平島浩美

労働センターの皆さんお元気ですか。労働センターを辞めてから2か月過ぎました。その近況報告をします。

7月12日、長嶺町の職業センター内のワークトレーニング社に入社し（ボールペン組み立て、かし箱作り、革工芸など）訓練をしました。

8月17日から田崎鶏卵に実習し、9月1日から採用となりました。ところが、9月3日台風が来たのであえなく休業となり9月4日から田崎鶏卵で働くことにしました。就職して1ヵ月となり初給料を貰って（7万前後）、しっかり働いたおかげだと思いました。

<最近>

希望荘のワープロと着付けを辞め、月2回料理教室に行き、また月1回代表を引き受けることになりました。

10月の第2週目、松井さんが私の家に9時20分頃来られ、ハートフルムービーの3日前にセンターで撮った写真をフォトスタンドとして持ってきていただきました。皆に早く会いたいなと思いました。

10月17日（月）、通信が届いて、久島さんからの手紙を読ませていただきましたが、その後体は良くなりましたので早く退院できたらいいですね。学習会の研究発表で大変だろうなあと思いました。

最後に、生協祭りの販売でボランティアとして参加できて嬉しいです。宜しくお願いします。早く皆と会いたいです。私も仕事を一生懸命頑張りますので、体に気をつけて頑張ってください。

ではさようなら。

H 5. 10.17

レーナ・マリア コンサート 吉村 春美

10月30日にレーナマリアコンサートに行きました。

レーナさんの事はTVやビデオで見たので前から知っていたので、コンサートを楽しみにしていました。レーナさんは両腕がないというハンディがありますが、今コンサートで全国を回っておられます。

彼女は歌がうまくてとても声がきれいでした。とても感動的でした。会場ではあまりにも人が多くて見えなかったけど、帰りにレーナマリアさんを目の前で見られたのでラッキーでした。

それと、当日私を介護してくれたので良かったです。



連載1 北野 誠一 講演

「障害者運動と共同作業所・共同事業所運動の展望」

※この原稿は、今夏大阪で開かれた第10回共同連全国大会での、北野誠一氏の記念講演を要約したものです。

桃山学院大学で教員をしております、北野と申します。

昨日まで、東京の方で「世界精神保健会議」という大きな会議に行っていました。世界の精神障害者の当事者運動について、特集番組をラジオで二本作りますので、聞いてもらえたらと思います。

私は、ものすごく感激しました。精神障害を持っていらっしゃる方が、今や世界中で、どんどん当事者のグループを作って、精神病院を出てきて、自立生活、そして事業所のいろんな活動をしていらっしゃる、世界中の運動の話を聞かせてもらって、やっぱり、これから、当事者の方が自分たちで、当事者のグループを作って、作業所を運営する、事業所を運営する、工場を作る、会社を作る、そういう時代に来てるなと思いました。これがこれからの運動の流れだなあと、精神障害者の話を聞いても、しみじみ実感し、これから、こういう活動が新しい福祉の原動力、中心になっていくんだと確信を持っていと、私は思っております。

大阪以外から来られた方、ほんとによく大阪に来てくださいました。大阪は障害者の当事者の運動では、長い歴史を持っているところでありまして、いつもエネルギーに溢れて草の根のそういう活動を活発に行ってきたところですので、十年の記念大

会が大阪で行われるというのは非常にうれしい、といえますか、私は呼んでいただけたことを光栄に思っております。

で、いつもは世界の障害者の運動を話して講演を終わるのですが、今回はそれではいかん、ということでした。

私は驚いたのですが、毎年千人以上の障害を持った方がアメリカやスウェーデンにいつてらっしゃるんですね。また、おそらく何百人という世界中の障害者の方がきてらっしゃる。また、障害者問題について、関心を持ってくださるマスコミの方が増えたんです。ですから、テレビでもラジオでも、障害者問題がかなり取り上げてもらえる状況がきました。

六月にあった「ピーブルズ・ファーストの世界会議」の話も、テレビでもやってたし、ラジオでもやってたし皆さんは知っていらっしゃると思いますよね。だいたい何人かは行ってらっしゃいますよね。知的障害者の方が自分たちで運営されている集會に、日本の障害者の方も参加されて、堂々と自分の意見を言って、帰ってこられる。

ですから、今回は世界の話はさらっとやって、日本で、今、私がお役に立てるとすれば、今度大阪市が新しい十年間の答申を出しましたので、市が何を考えているか、あるいは、厚生省が、労働省が何を考えているのかを、私が集めている情報を皆さんにお話しし、各地域で活動されるのに少しでも役立つ情報を持って帰っていただければと思います。

つづく

10月の日報から

10月1日	バック開き／片付け
2日	下山さん宅バック持ち込み バック乾燥
5日	紙すきセット作り／バック開き
6日	ワープロ打ち（入江） くまもと生協バック持ち込み バック開き
7日	積み出し／懇談会
8日	西合志小学校（倉田、佐藤）
9日	バック連で見学（倉田、市瀬） リサイクル展示会見学（緒方、入江）
12日	バルブ作り
13日	ダンボール回収
14日	バルブ作り／積み出し 小物作り講習会（西原小学校）
15日	バルブ作り 紙すき講習会（尾の上小学校）
16日	ゆうあいピック開会式（倉田）
19日	ミーティング
20日	営業（佐藤、倉田） バック回収（南が丘小学校）
21日	積み出し 紙すき研修会（2：00～4：00）
22日	販売準備
23日	県同教大会 （佐藤、倉田、野口、吉村、入江）
24日	県同教大会 （佐藤、倉田、野口、吉村、入江） 生協まつり （松井、大久保、市瀬、緒方、平島）
26日	バック回収、ダンボール回収
27日	きぼうの家バック持ち込み
28日	積み出し／ワープロ（入江） バック開き
29日	ワープロ（緒方、入江） バック開き（市瀬、吉村、野口）
30日	バック開き

10月のバック回収から

10月2日	下山さん宅	40.7kg
	清水第二幼稚園	25.7kg
4日	豊田様	1.3kg
5日	ブラジル電気	0.3kg
	武蔵ヶ丘中学校	25.7kg
	帯山小学校	8.5kg
	託麻西小学校	56.3kg
	東町中学校	70.2kg
	ふくし生協	2.3kg
	個人	0.7kg
7日	下山さん宅	82.1kg
13日	ふくし生協	4kg
	南竹原小学校	3.2kg
	東町小学校	2.1kg
	桜木小学校	71.9kg
16日	月出小学校	50.2kg
	キッチン岡田	3.5kg
18日	個人	1kg
19日	ソロブチミスト	22.4kg
	出水小学校	20.2kg
	尾の上小学校	36.3kg
	希望荘	0.8kg
20日	帯山小学校	106.8kg
	南ヶ丘小学校	39.8kg
	託麻中学校	6.9kg
22日	有機の会	28.6kg
	ヤマギシ	78.5kg
23日	清水第二幼稚園	36.5kg
26日	楠小学校	16.7kg
	岡田コーヒー	11.2kg
	スーパレットタニダ	6.8kg
	健軍東小学校	32.2kg
	台信商店	38.9kg
	託麻西小学校	3.5kg
	山ノ内小学校	77.6kg
29日	下山さん宅	25.6kg
	楠中学校	75.1kg
30日	個人（田上様）	1.2kg
	白石様	1.1kg
	九州学院	6.8kg

一九八〇年五月十三日第三種リサイクル物認可（毎月三回一・五・十の日発行）
発行一九八三年十一月五日（定価五〇円）
KAPD 通巻215号 発行 熊本県身体障害者団体定期刊行物協会 熊本市国府 二二二八九（友村方）

〒862 熊本県熊本市保田窪本町5-29
くまもと障害者労働センター
TEL・FAX共通 096-382-0861
編集長 久島 雅樹

